

排ガスから酸性雨作る

朱雀第四小 出前授業、環境学が



模擬酸性雨を取り出し、酸の度合いを点検する児童たち（京都市中京区・朱雀第四小）

京都市中京区の朱雀第四小で二十八日、環境問題をテーマにした出前授業があった。南区の精密測定機器メーカー堀場製作所の社員

から指導を受けながら、六年生四十九人が空気や水の汚れを調べた。子どもに環境への理解を深めてもらおう

と、環境省と地方メデアが連携した事業で、同小は十五年以上、地域の川の清掃や水質調査をしている。

同社コーポレートコミュニケーション室の三菅あゆみさんから三人が講師を務めた。児童は排ガスを詰めたビニール袋に水を混ぜ合わせて模擬酸性雨を作った。酸性の度合いをチェックし、ガス中の窒素酸化物が溶けて酸性雨ができることを確認した。

三菅さんは「テレビの主電源を切るなど小さなことを重ねて家庭でもエネルギーを節約してほしい」と呼び掛

けた。

（加藤秀生）